

# 第4学年 特別の教科 道徳 学習指導案

## 1 主題構成表

主題名 自分に正直 資料名 ぼくは MVP (出典 光文書院)

<p><b>■内容項目 A—(2) 正直</b> 過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。</p>	<p><b>■価値の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本内容項目の目指すものは、自分を偽らずに正直に行動し、豊かな人間関係を築いていこうとする態度を育てることである。</li> <li>・子どもたちは心が安定した状態で晴れ晴れとし、明るく生活することを望んでいる。そして、うそをついたりごまかしたりせず自分自身に正直であることを基盤としている。しかし、自分にとって都合の悪いことが生じたとき、うそをついたり、ごまかしたりして逃れようとしてしまいがちになる。これは誰でもあることである。うそやごまかしでその場を逃れることができたとしても、「本当は・・・」という心の傷として残ってしまったり、周囲からの信頼を失ったりすることもある。</li> <li>・自分で自分の過ちを認めることは容易ではないが、正直に行動したときのすがすがしい気持ちがあつてこそ、明るい生活ができるようになる。そして、自分や周りの人に正直であることが、集団生活を送る上でより豊かな人間関係を築く基盤となってくると考える。</li> </ul>	<p><b>■資料の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本資料は、「正直にいうことは大切だ」と分かっているにもかかわらず、なかなか言い出せない主人公の心の葛藤をよく表している資料である。</li> <li>・ドッジボールをしているときに、主人公の足にかすったが、それを誰にも気付かれずに試合が進んでいく。</li> <li>・主人公は自分がアウトになって外野に出るかどうか迷うが、友達に「早く、早く。ボールが来ちゃうよ。」と促されてそのままゲームを続けてしまう。</li> <li>・自分の活躍でチームが大逆転し、友達から「今日の MVP。」ともてはやされてしまうが主人公は「自分は、何かとんでもないことをしてしまったのではないか」と気が重くなってしまう。</li> <li>・児童たちもドッジボールが好きで休み時間によく行っている。誰もが勝敗にこだわる時期で、「当たった」「当たってない」とのやりとりも多い。そのため主人公の葛藤にも共感しやすく、自分と重ね合わせて考えることができる資料である。</li> </ul>
<p><b>■内容項目から見た児童の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学級は元気な児童が多い。また、困っている友だちを助けようとする雰囲気もある。</li> <li>・遊び係を中心とした「学級遊び」も盛んに行われている。おにごっこではもめることなく遊べるが、ドッジボールだと、もめることがよくある。</li> <li>・「叱られたくない」、「自分が損をしてしまう」等の思いから、正直に行動できずにうそをついたりごまかしたりしてしまうことがある。</li> </ul> <p><b>■要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分に自信をもっていて、「勝ちたい」という思いが強いため、過ちを素直に認めることができず、ごまかしてしまう。</li> <li>・自分を正当化したい思いや、周りの仲間から嫌われないかという思いがある。</li> </ul>	<p><b>■ねらい</b> 自分に不利になることでも、自分を偽らないで正直に行動しようとする。</p>	
<p><b>■展開の構想</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間の学級遊びや体育の授業や学校生活での経験から、嘘をついたりごまかしたりした時のトラブルや思いに気付かせる。</li> <li>・過ちを正直に言えなかった結果、思いもよらない事態になってしまった「ぼく」の姿を通して、正直に言うことの大切さを実感する。</li> <li>・正直に言うことで、明るい心で楽しく生活できることに気付かせる。</li> <li>・本時の学びや自分の経験を振り返ることで、自分自身の改善点を考え、みんなと楽しく活動するために正直に行動することで、自分も周りも気持ちよく生活できると感じるができる。</li> </ul>	<p><b>■基本発問 (◎中心発問)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○正直とは、どういうことでしょうか。</li> <li>○ MVP と言われたときのぼくはどんな気持ちでしょう。</li> <li>◎「ぼく」はこの後、どうしたらよいのでしょうか。</li> <li>○なぜ、正直に生活することが大切なのでしょう。</li> </ul>	

2 学習指導過程

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>1. 資料への導入を行う。 正直についての考えを話し合う。</p> <p>○ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">正直とは、どういうことでしょうか。</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うそをつかないこと。</li> <li>・ごまかさないこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入で立てた問いを意識しながら教材を読むように促す。</li> </ul>
展開	<p>2. 資料を読み、正直に生活することのよさについて考え、交流する。</p> <p>○ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">MVP といわれたときのぼくはどんな気持ちでしょう。</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うれしくない。</li> <li>・うそをついてまで MVP は取りたくない。</li> <li>・こんなことになって、後悔している。</li> <li>・もやもやしている。</li> <li>・MVP といわれたけど、どうしたらいいだろう。</li> </ul> <p>◎ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「ぼく」はこの後、どうしたらよいのでしょうか。</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんなにもやもやしているのはいやだから、正直に言った方がいい。</li> <li>・今さら言ったら、みんなに何て言われるだろう。</li> <li>・本当のことを言った方がすっきりするし、みんなも分かってくれる。</li> <li>・このままにしておくと、嫌な思いがどんどん大きくなってしまう。だから、正直に言った方が少し嫌な思いもするかもしれないけど、後悔の気持ちは消える。</li> </ul> <p>3. 今日の学習から考えたことをまとめ、交流する。</p> <p>○ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">なぜ、正直に生活することが大切なのでしょう。</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正直に生活していると、自分の心がすっきりする。</li> <li>・正直に言わないと、いつまでもそのことを後悔して重い気持ちのままいないといけない。だから、正直に生活した方がいい。</li> <li>・うそをついたり、ごまかしたりしたことが後から分かった方が、もっと嫌な思いをしなければならない。それは周りの子どももっと嫌だ。だから正直に生活していると、自分も、周りも楽しい。</li> </ul> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">正直に生活すると、気分がすっきりし、自分も周りも楽しい。</span></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MVP と言われても、一人気が重くなっている「ぼく」の様子に着目して考えさせる。</li> <li>・なぜ、このような状況になっているのかを場面を遡って確かめ、何が問題なのかを明らかにしていく。</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">補助発問：ぼくは、自分からごまかそうとしていたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、ワークシートに自分の考えを書いた後、グループ討議をする。</li> <li>・みんなが盛り上がっている中で、本当に言えるかも、考えさせる。</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">補助発問：だまっていれば分からないのに、どうして正直に言った方がいいのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体交流をした後、ワークシートへ記述する。</li> <li>・書くことで理解を確かにし、実践への意欲や態度につなげる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>書く時の視点 正直に生活すると、自分が晴れ晴れとした気持ちになるし、周りも同じ気持ちになることに気付いているか。</p> </div>
終末	<p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は正直に言えない自分でも、正直に言うことが正しいことに気が付き、実践しようと思えるように促す。</li> </ul>